第１回　日本分析化学会　東北支部　「分析化学講習会」（HPLC編）のご案内

主催　日本分析化学会　東北支部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 事務局　株式会社島津製作所

高速液体クロマトグラフ法（HPLC）は，高感度かつ迅速な定性・定量方法としての地位を確立しており，医薬品，食品，環境測定などの幅広い分野で利用されています。本講習会では㈱島津製作所のアプリケーションケミストの講義を受講していただけるように企画しました。分析手法やノウハウ、トラブル回避の方法に関してご指導いただきます。講習会参加の皆様の日頃の疑問にも十分にお応えできる体制を整えていますので、ぜひ基礎の再確認と実務（研究）の問題解決にご活用ください。

内容

HPLC分析に関するごく基礎的な事柄とついて，２つの講義を行ないます。

講義内容は，右の表に示しますように，理論より実用的で基礎的な話が中心となっています。

対象者

HPLCを使いはじめて間もない方。

化学一般に関する基本的な知識をお持ちであることを前提に進めます。

備考

**実機を用いた実習は行ないません。**

開催日 ：2019年7月29日（月）

時　間 ：13：00～16：00

　　　　　　受付時間12:30～

定　員 ：24名（最少催行人数10名）

開催場所 ：島津製作所　東北支店

仙台市青葉区2-9-27

プライムスクエア広瀬通12F

* 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

受講料 ：無料

※お申し込み，お問い合わせは，

2ページに記載の講習会担当までお願いします。

講義概要

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 逆相クロマトグラフィーにおける分離条件の決め方（13:00~14:20）  HPLCの分離モードの中でもっとも広く用いられている「逆相クロマトグラフィー」を取り上げ，分離条件を決めるための手順について，実例に基づいてご説明します。  ・逆相クロマトグラフィーの概要  ・分離条件を決めるための指針  ・中性物質の分離条件設定例  ・酸性物質・塩基性物質の分離条件設定例 |
|  | ＜休憩　1４:20～14:30＞ |
| 2 | 最低限知っておくべきノウハウ  （14:30~16:00）  分析の途中で思わぬトラブルに遭遇するのはよくあることです。ここでは，トラブルを回避するための基本的な方策と，運悪く問題が生じたときの対処法についてご説明します。  ・試薬の選択と移動相の調製  ・分離カラムの保守 |

宛先（申込先）：　FAX： 022-261-9013　　　TEL： 022-221-6231

　　　　　　　　事務局　（株）島津製作所　分析計測営業課　担当 石堂宛

発信元（下記受講者と異なる場合はご記入ください。）

TEL FAX

　「分析化学講習会」（HPLC編）　申込書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込日　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ご参加  コース | | 講習会名：「分析化学講習会」（HPLC編）  開催日　 ： 2019年7月29日（月） | | |
| 勤務先  ご住所 | 〒　　　　　　　　- | | | | |
| 勤務先 |  | | | TEL | |
| 所属 |  | | | FAX | |
| フリガナ |  | |  | | |
| 受講者  ご氏名 | 様 | | 様 | | |
| その他  ご連絡欄 |  | | | | |

申込締切 : 各会場講習会開催日の１週間前。ただし，定員に達し次第締め切らせていただきます。  
欠席の場合は必ず開催日の３日前までにご連絡くださいますようお願いいたします。